

明治期沖繩関連雑誌文献，被引用文献目録

和田 敦彦

I 目録作成の方法とねらい

この目録は，明治期の沖繩についての情報を空間的な広がり，時間的なつながりの中でとらえてゆくために作成したものである。目録の具体的な分析については，拙論「明治期沖繩情報と読者 情報の広がり」と引用と」*1を参照願いたい。

明治期には沖繩においても「琉球新報」や「教育時論」といったメディアが既に活動しているが，この目録は，沖繩ではなく本土で明治期に発行されている雑誌を対象としている。これは，沖繩以外の場所で，沖繩の情報がいかなる形でひろがっていたか，についての調査だからである。もとより，新聞，雑誌，書籍にわたる調査が必要だが，ここでは雑誌についてのみを目録化した。

これに加えて，情報の広がりや関連性を考えるために，これら明治期の沖繩に関する論が，よりどころとしている情報，文献についてもデータ化した。このことによって沖繩に対する近代の知の地平が，おおよそながら見えても来るだろう。

ここで対象としているのは明治期のすべての雑誌であり，その中の，沖繩に関する論である。明治期の文献目録作成については，既に先行するいくつもの労作がある。記事情報を含む目録としては，『南島関係文献資料目録Ⅰ』や『琉球文献目録』，『沖繩関係雑誌記事索引（人文・社会編）』*2等があり，これら目録は一九九四年度から九七年度にかけて行われた文部省科学研究費補助金重点領域研究「沖繩の歴史情報研究」における作業の中で，電子化，提供されてもいる。*3

まず，これらのデータを総合することで基本的な目録データを作成した。しかしながら，あくまでここで提供されているデータは目録上のデータでしかなく，実際にあたってみると号数やページ数の異同があり，あるいは実際には掲載されていないケースもあった。したがって，これらのデータのうち，現在手に入れることができる文献をすべて集め，現物を自身で確認し得たものみの正確な記事データを作成した。

加えて，これらのデータに入っていない目録情報も現在ではいくつかある。目録を含む仲程昌徳「明治期における沖繩文学研究の動向」の成果や，*4検索可能なデータとして提供されている各種データベース，例えば国立情報学研究所のNACSIS-ELS（電子図書館サービス），あるいは雑誌「太陽CD-ROM版」*5に組み込まれているような市販のデジタル化された雑誌目録がある。これらの情報で，データを補い，抜けている文献についても収集した。これらの詳しい書誌情報を入力するとともに，文献すべてに目を通し，それらが引用している文献のデータ化を行った。

いったいいつ頃から，どのような領域で沖繩がとりあげられるようになっていったのか。そして，それがどのように変わっていったのか，ばかりではなく，それらの論が何に基づい

て沖縄について知り、論じていたのかが、この情報によって見えてくる。さらには、そうした沖縄情報の根拠自体がどのようにかわってゆくのか、についても。そうした中から、明治期における沖縄情報の流通を考えてゆくことも可能だ。

むろん、こうした分析も、いくつかの欠点をもっている。第一に、引用情報は必ずしも明記されるわけではない。明治期は新たな学の領域が成立して行く時期であり、引用情報をどの程度明記するか、という慣習自体がしだいに作り上げられてゆく時期でもある。また、又引きのケースも当然あれば、単にタイトルのみを引用する事例もある。ここでは、単にタイトルをあげるのではなく、実際に内容に対する具体的な言及、その利用がなされているものを被引用文献としてリスト化した。明治期に実際に引用される情報の多くは、近世以前の文献であり、重版や再刻による異同も極めて多いにもかかわらず、どのテキストによったかは確定しがたい。また、沖縄に関する文献が引用されているのは、当然のことながら沖縄に関する論文ばかりではない。

したがって、できるかぎり沖縄に関する雑誌記事を収集しているとはいえ、ここで明らかにしてゆく沖縄をめぐる情報の引用関係、そのつながりや広がり、あくまで限られた視点、素材によるものではある。とはいえ、明治期、そしてそれ以前、それ以降の沖縄をめぐる情報の流れをとらえてゆくための、基礎的なデータのひとつとして活用が可能である。

II 目録の様式について

目録は、二つのパート、すなわち「明治期沖縄関連文献目録」（以下目録A）および「被引用文献目録」（以下目録B）からなっている。目録Aは、文字通り沖縄を扱った論の目録であり、タイトル、著者、収録誌、巻号、ページ数を記し、発表年代順に記した。すべて筆者（和田）が現存を確認したものである。タイトルには、IDが付されている。これは、この文献が引用している文献情報との関係を示すために用いている。

目録B、すなわち「被引用文献目録」は、目録Aの論文に引用されている文献、すなわち被引用文献を目録化したものである。そして、その文献を引用している目録Aの文献がたどれるように、目録Aの文献IDがふってある。そしてその引用した雑誌の発行年、月をその後記した。したがって被引用文献の発行年、月ではなく、引用した側の雑誌の発行年、月である。

引用されている文献の書誌は、実際のところ不明な点も多い。先に述べたように、単にタイトルや著者のみを引いている場合も多いからである。ここでは、基本的に本文に記されている言葉で被引用文献名、及びその被引用文献の著者を記した。さらに〔 〕に、本文や周辺情報から調査、推測した情報を加えている。したがって〔 〕内はあくまで筆者の加えた補足情報にすぎない。また、被引用文献にも便宜的にIDをつけておいた。

例えば目録Bのr1001、すなわち「一話一言」は、目録AのID1007の文献、すなわち「風俗画報」に掲載された「琉球雛人形」によって引用されていることを示している。どちらの目録にも記されている発行年月は、「風俗画報」のこの号の発行年月である。本文中では蜀山翁と記されているので、筆者が〔太田南畝〕と補っている。

III 明治期沖縄関連文献目録

ID	発行年	月	論文タイトル	著者	収録誌名	巻	号	ページ
1000	1886	12	琉球ミヤコ島の文字	坪井正五郎	東京人類学会報告		10	56
1001	1887	3	沖縄県竹富島歴史奇事	S. S.	東京人類学会報告		13	140-141
1002	1888	1	琉球諸島の植物志		植物学雑誌	2	12	17-19
1003	1888	7	沖縄県下宮古島及沖縄島対訳方言集	田代安定	東京人類学会雑誌		29	323-328
1004	1888	11	琉球産の動物		動物学雑誌	1	1	28
1005	1889	1	マックハン蟹ノ説	田代安定	動物学雑誌	1	3	76-82
1006	1889	2	琉球ノ猪ニ就テ	松原新之助	動物学雑誌	1	4	93-96
1007	1889	4	琉球雛人形		風俗画報		3	18-19
1008	1889	6	琉球西表島古見村ノ土器	田代安定	東京人類学会雑誌		40	413-414
1009	1889	7	沖縄県の嶋民		風俗画報		6	画
1010	1889	11	琉球筍ノ説	斎田功太郎	植物学雑誌	3	33	389-392
1011	1889	12	琉球宮古島	加藤重成	地学雑誌	1	12	591-597
1012	1890	7	沖縄県管下測候所の設置		地学雑誌	2	19	347
1013	1890	7	沖縄県八重山列島見聞余録	田代安定	東京人類学会雑誌		52	308-315
1014	1890	10	薩南諸島の風俗余事ニ就テ	田代安定	東京人類学会雑誌		55	18-22
1015	1890	11	薩南諸島の風俗余事ニ就テ(続)	田代安定	東京人類学会雑誌		56	46-55
1016	1890	12	薩南諸島の風俗余事ニ就テ(続)	田代安定	東京人類学会雑誌		57	78-89
1017	1891	2	琉球船の事及波龍船の事	佐久間舜一郎	東京人類学会雑誌		59	169-173
1018	1891	3	薩南諸島の風俗余事ニ就テ(前号ノ続キ)	田代安定	東京人類学会雑誌		60	191-195
1019	1891	4	相思子 一名美人豆	山本昌行	風俗画報		27	17
1020	1891	4	沖縄諸島結縄記標考	田代安定	東京人類学会雑誌		61	254-259
1021	1891	5	沖縄諸島結縄記標考(続) 附図解	田代安定	東京人類学会雑誌		62	296-301
1022	1891	7	沖縄諸島結縄記標考(前号ノ続キ)	田代安定	東京人類学会雑誌		64	345-349
1023	1891	8	沖縄諸島結縄記標考(前号ノ続キ)	田代安定	東京人類学会雑誌		65	373-376
1024	1892	4	沖縄県の婚姻及葬式		風俗画報		40	11-12
1025	1892	9	沖縄県諸島記標文字説明	田代安定	東京人類学会雑誌		78	400-411
1026	1892	10	沖縄県記標文字(続)	田代安定	東京人類学会雑誌		79	11-21
1027	1892	11	海南諸島宗教考篇 祝女部即ち祭神職	田代安定	東京人類学会雑誌		80	44-50
1028	1892	12	球陽雑譚	黒岩恒	動物学雑誌	4	50	486-490
1029	1893	1	沖縄県記標文字説	田代安定	東京人類学会雑誌		82	115-122
1030	1893	2	沖縄県記標文字説(続)	田代安定	東京人類学会雑誌		83	166-174
1031	1893	2	球陽雑譚(第二稿)	黒岩恒	動物学雑誌	5	52	42-45
1032	1893	3	沖縄やもり	黒岩恒	動物学雑誌	5	53	112

1033	1893	3	琉球やまたにし	黒岩恒	動物学雑誌	5	53	110
1034	1893	3	琉球産ノ蝶類ニ就テ	黒岩恒	動物学雑誌	5	53	110-112
1035	1893	4	八重山こまのつめ	黒岩恒	動物学雑誌	5	54	153
1036	1893	4	沖縄県記標文字説(続)	田代安定	東京人類学会雑誌		85	253-256
1037	1893	4	球陽雜譚(第三稿)	黒岩恒	動物学雑誌	5	54	123-126
1038	1893	5	答問	平出鏗二郎	史学雑誌		42	76-82
1039	1893	5	三木原広介氏	黒岩恒	動物学雑誌	5	55	201
1040	1893	5	琉球人の薬用動物	黒岩恒	動物学雑誌	5	55	200-201
1041	1893	7	球陽雜譚(第四稿)	黒岩恒	動物学雑誌	5	57	279-281
1042	1893	10	琉球人ノ入墨ト「アイヌ」ノ入墨	宮島幹之助	東京人類学会雑誌		91	15-19
1043	1893	11	琉球国葬式図解	今井貞吉	風俗画報		60	18-19
1044	1893	12	沖縄県首里娼妓ちゃんころ勝負の図		風俗画報		63	画
1045	1893	12	沖縄小児正月遊戯の図		風俗画報		63	画
1046	1893	12	沖縄県那覇の歳暮新年	龍宮遊客	風俗画報		63	5-7
1047	1894	1	琉球ニ於ケル石器時代ノ遺跡	鳥居龍蔵	東京人類学会雑誌		94	160-163
1048	1894	3	琉球諸島女子現用ノはけだま及ビ同地方掘出ノ曲玉	鳥居龍蔵	東京人類学会雑誌		96	232-236
1049	1894	3	八重山群島住民ノ言語及ビ宗教	田代安定	東京人類学会雑誌		96	229-232
1050	1894	4	沖縄島に就て	黒岩恒	地質学雑誌	1	4	172-176
1051	1894	5	琉球演劇 手水の縁	笑受子 訳	早稲田文學		63	800-808
1052	1894	6	沖縄島に就て(続稿)	黒岩恒	地質学雑誌	1	6	265-271
1053	1894	7	沖縄県の婚礼(挿画解説)	益子忠信	風俗画報		75	9
1054	1894	7	沖縄島に就て(続稿)	黒岩恒	地質学雑誌	1	7	332-339
1055	1894	7	琉球産食用ノ念珠藻		植物学雑誌	8	89	305
1056	1894	8	琉球諸島ノ野獣	黒岩恒	動物学雑誌	6	70	308
1057	1894	8	琉球ノ家猫	黒岩恒	動物学雑誌	6	70	308
1058	1894	8	八重山亀採獲紀事	黒岩恒	動物学雑誌	6	70	296-298
1059	1894	8	琉球産ノ一草		植物学雑誌	8	90	349
1060	1894	11	ハマクリムシに就て	黒岩恒	動物学雑誌	6	73	402-403
1061	1894	11	琉球このは蝶	黒岩恒	動物学雑誌	6	73	403-404
1062	1895	1	沖縄県八重山諸島婦人頸飾珠ノ説	田代安定	東京人類学会雑誌		106	132-135
1063	1895	2	琉球諸島発見ノ曲玉ト阿波国発見ノ曲玉	中井伊与太	東京人類学会雑誌		107	211-212
1064	1895	5	沖縄産蝶類ニ就テ	波江元吉	動物学雑誌	7	79	150-162
1065	1895	8	勺水史話 亀井琉球守織田信長の書簡	日下寛	史学雑誌	6	8	60-66
1066	1895	8	琉球	野口勝一	太陽	1	8	86-94
1067	1895	8	琉球群島ニ於ケル人類学上ノ事実(笹森儀助著「南島探検」抄録)(承前)	笹森儀助	東京人類学会雑誌		113	445-449
1068	1895	9	琉球の支那に通ぜし端緒	幣原坦	史学雑誌	6	9	67-77

1069	1895	9	琉球群島ニ於ケル人類学上ノ事実 (笹森儀助著「南島探検」抄録) (承前)	笹森儀助	東京人類学会雑誌		114	485-496
1070	1895	9	琉球与那国島岩洞中ノ一頭蓋	足立文太郎	東京人類学会雑誌		114	465-472
1071	1895	11	サソリモドキの産地	黒岩恒	動物学雑誌	7	85	394-395
1072	1895	11	儒良の漁場	黒岩恒	動物学雑誌	7	85	395
1073	1895	11	マツカンの捕り方	黒岩恒	動物学雑誌	7	85	396-397
1074	1895	11	八重山列島の魚類毒殺法	黒岩恒	動物学雑誌	7	85	395
1075	1895	11	宮古島の洗骨	林若吉	東京人類学会雑誌		116	76-77
1076	1895	11	八重山列島の蝶類	三木原広介/ 黒岩恒	動物学雑誌	7	85	380-391
1077	1896	1	琉球産豚の骨格	は、じ	動物学雑誌	7	87	36-37
1078	1896	1	南遊史話	幣原坦	史学雑誌	7	1	57-69
1079	1896	1	年中行事比観	大田多稼	風俗画報		106	20-22
1080	1896	2	南遊史話(承前)	幣原坦	史学雑誌	7	2	54-65
1081	1896	2	年中行事比観(二月)	大田多稼	風俗画報		108	14
1082	1896	2	琉球群島ニ於ケル人類学上ノ事実 (笹森儀助著「南島探検」抄録)	笹森儀助	東京人類学会雑誌		119	200-205
1083	1896	5	年中行事比観(五月)	大田多稼	風俗画報		114	8
1084	1896	6	沖縄の風俗	坪川辰雄	風俗画報		117	24-26
1085	1896	6	沖縄の言語	白竜居士	風俗画報		117	28-30
1086	1896	6	沖縄の人種と風俗	大田才次郎	風俗画報		117	1-2
1087	1896	6	沖縄は古来我が版図たり	山下重民	風俗画報		117	2-5
1088	1896	6	沖縄県と八丈島	永井鏗石	風俗画報		117	33
1089	1896	6	沖縄風俗談	多稼の屋	風俗画報		117	5-24
1090	1896	6	嘉永三年沖縄謝恩使の参府	山下重民	風俗画報		117	32-33
1091	1896	6	宮古島言語	白竜居士	風俗画報		117	30-32
1092	1896	6	年中行事比観(六月)	大田多稼	風俗画報		116	8
1093	1896	6	年中礼式	山下重民	風俗画報		117	26-27
1094	1896	8	年中行事比観(七月)	多稼	風俗画報		121	17
1095	1896	8	年中行事比観(八月)	多稼	風俗画報		121	18
1096	1896	9	年中行事比観(九月)	多稼	風俗画報		122	7
1097	1896	9	琉球が本邦及び支那に対せし関係を論ず	菊池謙二郎	史学雑誌	7	9	18-37
1098	1896	10	沖縄監獄所製造煉瓦石試験表	本多都	建築雑誌	10	118	250
1099	1896	10	年中行事比観(十月)	多稼	風俗画報		125	21
1100	1896	10	琉球が本邦及び支那に対せし関係を論ず(完)	菊池謙二郎	史学雑誌	7	10	1-10
1101	1896	11	南島に於ける源平氏の遺跡	幣原坦	太陽	2	24	212-219
1102	1896	11	年中行事比観(十一月)	多稼	風俗画報		127	15
1103	1896	11	琉球宮古島	大山定堯	東京人類学会雑誌		128	50
1104	1896	12	年中行事比観(十二月)	多稼	風俗画報		130	12-13
1105	1897	1	彼理提督の渡来と沖縄条約	幣原坦	太陽	3	1	137-142

1106	1897	2	支流通交起原論	幣原坦	日本人		37	21-25
1107	1897	2	琉球国初論	幣原坦	日本人		37	26-29
1108	1897	3	雛祭其一	池田興雲	風俗画報		137	1-4
1109	1897	3	沖繩ノ話	鳥居龍蔵	東京人類学会雑誌		132	258-259
1110	1897	3	琉球俚諺 第一篇(沖繩島)	黒岩恒	東京人類学会雑誌		132	240-243
1111	1897	5	沖繩旧慣内法	一木喜徳郎	法学協会雑誌	15	5	512-517
1112	1897	5	進貢船及冠船論	幣原坦	東洋学芸雑誌	14	188	206-211
1113	1897	6	沖繩台湾間海底電線		地学雑誌	9	102	285
1114	1897	6	嶋津氏治琉策	幣原坦	史学雑誌	8	6	21-30
1115	1897	6	進貢船及冠船(承前)	幣原坦	東洋学芸雑誌	14	189	241-246
1116	1897	7	嶋津氏治琉策(完結)	幣原坦	史学雑誌	8	7	11-19
1117	1897	7	進貢船及冠船(承前)	幣原坦	東洋学芸雑誌	14	190	289-294
1118	1897	8	沖繩の風俗	原世外	太陽	4	16	126-127
1119	1897	10	琉球弧島の地質構造	小藤文次郎	地質学雑誌	5	49	1-12
1120	1897	11	台湾と琉球との混同に付て	中馬庚	史学雑誌	8	11	18-45
1121	1897	11	琉球略史序	水野修堂	太陽	3	23	221-222
1122	1897	11	琉球俚諺 第三篇(八重山)	黒岩恒	東京人類学会雑誌	13	140	53-56
1123	1897	12	球陽雜俎	黒岩恒	動物学雑誌	9	110	479-482
1124	1897	12	台湾と琉球との混同に付て(承前)	隈本繁吉	史学雑誌	8	12	29-47
1125	1898	1	球陽雜俎	黒岩恒	動物学雑誌	10	111	28-30
1126	1898	1	混効験集 一名琉球の内裏言葉	田島利三郎	国学院雑誌	4	3	71-75
1127	1898	1	琉球経済事情	幣原坦	太陽	4	1	89-97
1128	1898	2	琉球俚諺 第一篇(沖繩島のつゝき)	黒岩恒	東京人類学会雑誌	13	143	189-192
1129	1898	3	沖繩県ノ土地制度	内田銀蔵	国家学会雑誌	12	133	237-264
1130	1898	4	維新の影響としての沖繩の変遷	幣原坦	史学雑誌	9	4	22-31
1131	1898	5	維新の影響としての沖繩の変遷(完結)	幣原坦	史学雑誌	9	5	32-54
1132	1898	7	沖繩の農業風俗	関天園	農業世界	7	10	173-178
1133	1898	7	沖繩県ノ土地制度	俵孫一	国家学会雑誌	12	137	694-713
1134	1898	7	琉球のツマベニ蝶に就て	宮島	動物学雑誌	10	117	230-234
1135	1898	8	沖繩の風俗	原世外	太陽	4	17	164-167
1136	1898	8	久米島	黒岩恒	地質学雑誌	5	59	409-419
1137	1898	9	尚巴志の興起と室町時代日繩の交通	幣原坦	國學院雑誌	4	11	71-76
1138	1899	1	琉球土俗調査存稿	黒岩恒	東京人類学会雑誌		154	149-151
1139	1899	4	沖繩首里城之瓦		風俗画報		187	17
1140	1899	4	沖繩の風俗に就きて	高田宇太郎	太陽	5	9	134-142
1141	1899	4	琉球の奇習	夢麴舎幻生	文芸倶楽部	5	5	196-197
1142	1899	7	横山博士の琉球行		地質学雑誌	6	70	278
1143	1899	7	本邦各地方言歌	坪川辰雄	風俗画報		192	15-16

1144	1899	8	石垣島	黒岩恒	地質学雑誌	6	71	283-289
1145	1899	8	琉球ニ於ケル妄信俗伝及ビ児童語	友寄喜直	東京人類学会雑誌		161	448-453
1146	1900	1	琉球だより	はまのや	文庫	13	6	499-500
1147	1900	2	琉球美人（写真三葉）		文藝俱樂部	6	3	画
1148	1900	3	羽衣伝説の研究	高木敏夫	帝国文学	6	3	15-25
1149	1900	3	琉球風俗（写真二葉）		文藝俱樂部	6	4	画
1150	1900	3	琉球俚諺 第二篇（宮古）	黒岩恒	東京人類学会雑誌		168	252-255
1151	1900	4	南島の地震	吉原重康	地質学雑誌	7	79	149-157
1152	1900	4	新著（松村任三，伊藤篤太郎両氏 合著 琉球植物志 第一篇）	矢部吉禎	植物学雑誌	14	158	85
1153	1900	4	琉球の遊郭	寒山坊	文藝俱樂部	6	5	245-246
1154	1900	4	琉球無人島の地理	吉原重康	地質学雑誌	7	79	177-182
1155	1900	5	琉球の遊郭	寒山坊	文藝俱樂部	6	7	252-255
1156	1900	5	琉球旅行の覚へ書き	吉原重康	東京人類学会雑誌		170	321-328
1157	1900	6	羽衣伝説数種	上田敏	帝国文学	6	6	101-107
1158	1900	6	各地方奉祝の景況○琉球区	坪川辰雄	風俗画報		211	116-117
1159	1900	6	琉球及大島群島婦人の黥	吉原重康	東京人類学会雑誌		171	345-349
1160	1900	7	琉球に伝はれる羽衣伝説	岡倉由三郎	帝國文學	6	12	57-64
1161	1900	8	尖閣列島探検記事	黒岩恒	地学雑誌	12	140	476-483
1162	1900	8	琉球島旅行談補遺	吉原重康	地学雑誌	12	175	549-558
1163	1900	8	琉球島旅行話	吉原重康	地学雑誌	12	140	484-489
1164	1900	9	尖閣列島探検記事（承前）	黒岩恒	地学雑誌	12	141	528-543
1165	1900	10	沖縄の「オガミ」併に「オモロ」 双紙に就て	加藤三吾	東京人類学会雑誌		175	21-38
1166	1900	10	沖縄県下無人島探検談	宮島幹之助	地学雑誌	12	142	585-596
1167	1900	11	宜湾の琉球語彙	田島利三郎	言語学雑誌	1	9	35-43
1168	1900	12	琉球国首里	坪川辰雄	風俗画報		223	画
1169	1900	12	諸国名所案内其三琉球首里	坪川辰雄	風俗画報		223	25-26
1170	1901	1	諸国正月行事○商家の祝	坪川辰雄	風俗画報		224	105-107
1171	1901	1	琉球の風俗	紅葉生	風俗画報		225	11-13
1172	1901	2	琉球一部の村落	坪川辰雄	風俗画報		227	画
1173	1901	2	琉球の珊瑚礁に付て	吉原重康	地質学雑誌	8	89	130
1174	1901	3	琉球那覇町	坪川辰雄	風俗画報		229	画
1175	1901	5	琉球にて獲られたる兎の新種	くはの	動物学雑誌	13	151	16-17
1176	1901	5	沖縄諸島大島郡島の海膽類	吉原	動物学雑誌	13	151	14-16
1177	1901	6	沖縄通信（をがん，仮面，舞踏， 丸木弓，古鏡，曲玉等の事）	加藤三吾	東京人類学会雑誌		183	353-361
1178	1901	7	沖縄學術研究会		東京人類学会雑誌		184	429-432
1179	1901	7	沖縄風俗（上）	寺岸三寅	文芸俱樂部	7	9	265-269
1180	1901	8	沖縄島轟洞窟探検記	太田天南	東京人類学会雑誌		185	465-469
1181	1901	9	石垣島（承前）	黒岩恒	地質学雑誌	6	72	307-311
1182	1901	11	沖縄考古土俗雑話	加藤三吾	東京人類学会雑誌		188	43-49

1183	1901	11	沖縄風俗と其由来	儀間儉斉	文芸倶楽部	7	15	251-252
1184	1901	11	琉球横穴	坪井正五郎	東京人類学会雑誌		188	78
1185	1902	1	琉球国の小歌	中村柳塘	文芸倶楽部	8	1	216-217
1186	1902	3	吉原理学士の琉球孤島に関する論文		地学雑誌	14	159	205-206
1187	1902	4	沖縄風俗	寺岸三寅	文芸倶楽部	8	5	260-264
1188	1902	5	琉球戯曲の久志の若按司	実相寺一二三	國學院雑誌	8	5	85-93
1189	1902	6	台湾航遊記	森山吐虹	太陽	8	8	342-371
1190	1902	6	琉球戯曲の久志の若按司(承前)	実相寺一二三	國學院雑誌	8	6	74-80
1191	1902	6	琉球八重山島	愛秋生	文芸倶楽部	8	8	278-281
1192	1902	8	琉球戯曲の久志の若按司(承前)	実相寺一二三	國學院雑誌	8	7	73-79
1193	1902	12	琉球雑記(1)	加藤三吾	東京人類学会雑誌		201	95-105
1194	1903	1	琉球雑記(2)	加藤三吾	東京人類学会雑誌		202	152-158
1195	1903	6	沖縄県鳥島噴火彙報	田口	地学雑誌	15	174	512-513
1196	1903	6	奄美大島及沖縄採集旅行記	箕作佳吉	動物学雑誌	15	176	19-16
1197	1903	6	場外の余興○学術人類館		風俗画報		269	37
1198	1903	6	鳥島火山噴火後ノ地勢調報文	神保小虎	震災予防調査報		43	43-48
1199	1903	7	奄美大島及沖縄採集旅行記(承前)	箕作佳吉	動物学雑誌	15	177	15-23
1200	1903	8	沖縄県鳥島の地図		地学雑誌	15	176	画
1201	1903	8	沖縄県南大東島の鍾乳石と化石		地質学雑誌	10	119	349
1202	1903	8	琉球雑記(3)	加藤三吾	東京人類学会雑誌		209	448-457
1203	1903	9	沖縄県下鳥島噴出実査談(承前)	山崎直方	地学雑誌	15	177	612-622
1204	1903	9	南方雑話 -琉球の地名-	藤田浮鷗	歴史地理	5	9	36-40
1205	1903	10	南大東島地図		地学雑誌	15	178	画
1206	1903	11	奄美大島及沖縄採集旅行記(第三)	箕作佳吉	動物学雑誌	15	181	10-15
1207	1903	11	南方雑話 -御物城の址-	藤田浮鷗	歴史地理	5	11	51-56
1208	1903	12	奄美大島及沖縄採集旅行記(第四)	箕作佳吉	動物学雑誌	15	182	14-23
1209	1903	12	沖縄県鳥島噴火調査報告	山崎直方	震災予防調査報		47	2-13
1210	1904	1	琉球の旧王城	坪谷水哉	太陽	10	1	103-197
1211	1904	8	琉球雑録 その一	森山徳助	東京人類学会雑誌		221	436-438
1212	1904	9	沖縄上流の結婚		東京人類学会雑誌		222	486-487
1213	1904	9	森山氏の琉球語のことに就て	鳥居龍蔵	東京人類学会雑誌		222	456-460
1214	1904	9	琉球雑録 その二	森山徳助	東京人類学会雑誌		222	478-479
1215	1904	10	沖縄人の皮膚の色に就て	鳥居龍蔵	東京人類学会雑誌		223	44-56
1216	1904	11	琉球文にて記せる最後の金石文	伊波普猷	考古界	4	6	333-341
1217	1904	12	沖縄の雨乞ひ	内田すゑ	東京人類学会雑誌		225	172
1218	1904	12	沖縄の子守歌	内田すゑ	東京人類学会雑誌		225	172-173
1219	1904	12	琉球羽衣伝説	昇曙夢	心の花	9	1	36-38
1220	1904	12	琉球群島の単言	伊波普猷	東京人類学会雑誌		225	133-137

1221	1905	1	沖縄諸島に住居せし先住人民に就て	鳥居龍蔵	太陽	11	1	164-170
1222	1905	1	首里の故王城	坪谷水哉	ハガキ文學			37-38
1223	1905	1	琉球の神話	伊波普猷	史学界	7	1	61-69
1224	1905	1	琉球人の誕生日に関する儀式	内田すゑ	東京人類学会雑誌		226	195-197
1225	1905	2	沖縄諸島に住居せし先住人民に就て	鳥居龍蔵	東京人類学会雑誌		227	235-244
1226	1905	2	沖縄諸島の先住民に就いて	鳥居龍蔵	考古界	4	8	10-21
1227	1905	2	琉球羽衣伝説(続)	昇曙夢	心の花	9	2	75-77
1228	1905	3	俚歌童謡	鳥居龍蔵	心の花	9	3	1-10
1229	1905	4	八重山の石器時代の住民に就て	鳥居龍蔵	太陽	11	5	165-172
1230	1905	4	琉球の短歌	昇曙夢	心の花	9	4	39-42
1231	1905	4	琉球浦島伝説 与那原の浜物語	鴻巣楨雨	心の花	9	4	13-18
1232	1905	5	鳥島(沖縄)住民久米島移住後状況	小瀬桂太郎	地学雑誌	17	197	357-358
1233	1905	5	防御海面○沖縄島		風俗画報		317	20
1234	1905	5	琉球の短歌(前号の続き)	昇曙夢	心の花	9	5	45-48
1235	1905	5	琉球人の日常生活	内田すゑ	東京人類学会雑誌		230	359-361
1236	1905	6	八重山群島産カナベビ属の新種紹介	波江	動物学雑誌	17	200	57-58
1237	1905	7	琉球に産する三四の哺乳動物	石田収蔵	動物学雑誌	17	201	7-9
1238	1905	9	沖縄土産	渋谷工学士	文藝倶楽部	11	12	166-170
1239	1905	9	琉球と欧米との通商	中村進午	外交時報		94	79-85
1240	1905	9	琉球に発見せる倭寇碑	伊波普猷	史学界	7	9	1-12
1241	1905	12	琉球に於ける和歌	松尾茂	國學院雑誌			43-55
1242	1906	3	琉球「ヨシゴイ」と「オーストンゲラ」	小川三紀	動物学雑誌	18	209	15-17
1243	1906	7	奄美大島誌料	田倉紋蔵	地学雑誌	18	211	484-493
1244	1906	8	奄美大島誌料(承前)	田倉紋蔵	地学雑誌	18	212	565-570
1245	1906	8	沖縄の夏期講習会		地学雑誌	18	212	571
1246	1906	8	海南諸島宗教考	田代安定	東京人類学会雑誌		245	413-424
1247	1906	9	奄美大島誌料(承前)	田倉紋蔵	地学雑誌	18	213	613-623
1248	1906	10	奄美大島誌料(承前)	田倉紋蔵	地学雑誌	18	214	699-709
1249	1906	10	沖縄視察談	脇水鉄五郎	地学雑誌	18	214	647-659
1250	1906	10	琉球の話	志賀重昂	歴史地理	8	10	77-88
1251	1906	11	奄美大島誌料(承前)	田倉紋蔵	地学雑誌	18	215	784-786
1252	1906	11	沖縄県糸満港の奇習	小林戻太郎	地学雑誌	18	215	783-784
1253	1906	11	沖縄視察談(承前)	脇水鉄五郎	地学雑誌	18	215	812-825
1254	1906	11	琉球の謡	山田沼村	白百合	4	1	37-37
1255	1906	12	奄美大島誌料(承前)	田倉紋蔵	地学雑誌	18	216	852-859
1256	1906	12	沖縄視察談(承前)	脇水鉄五郎	地学雑誌	18	216	732-742
1257	1907	4	琉球人の仏事に関する儀式	内田すゑ子	東京人類学会雑誌		253	293-297

1258	1907	5	琉球の宗教一名のろ教に就て	荻野籬村	神社協会雑誌		5	11-17
1259	1907	5	旧琉球の階級制度	東恩納寛惇	歴史地理	9	5	41-46
1260	1907	6	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		6	17-21
1261	1907	6	旧琉球の階級制度(2)	東恩納寛惇	歴史地理	9	6	61-65
1262	1907	7	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		7	27-31
1263	1907	8	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		8	13-18
1264	1907	10	沖縄県久米島雑感	小林	地学雑誌	19	226	757-758
1265	1907	10	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		10	14-18
1266	1907	11	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		11	10-13
1267	1907	11	巴里博覧会と琉球国	渋谷うまのか	太陽	13	15	126-127
1268	1907	12	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		12	16-20
1269	1907	12	旧琉球の階級制度	東恩納寛惇	歴史地理	10	6	21-24
1270	1908	1	源為朝琉球入に就ての最旧説	坪井九馬三	歴史地理	11	1	151-153
1271	1908	2	琉球の宗教一名「のろ」教に就て (承前)	荻野籬村	神社協会雑誌		2	12-15
1272	1908	2	為朝琉球入に就いての琉球の最旧説	東恩納寛惇	歴史地理	11	2	377-383
1273	1908	4	台湾と琉球	伊能嘉矩	東京人類学会雑誌		265	249-252
1274	1908	7	石垣島気候	HN	気象集誌	27	7	271-274
1275	1908	8	石垣島気候 (承前)	HN	気象集誌	27	8	308-312
1276	1908	8	南海の仙境 八重山群島	平野哲斉	文藝俱樂部	14	11	166-172
1277	1908	9	石垣島気候 (承前)	HN	気象集誌	27	9	347-352
1278	1908	9	琉球農家の奇俗	藍泉生	農業世界	3	11	191-195
1279	1908	11	沖縄いろは歌併に其解	内田すゑ子	東京人類学会雑誌	24	272	62-64
1280	1909	1	沖縄いろは歌併に其解 (承前)	内田すゑ子	東京人類学会雑誌	24	274	149-152
1281	1909	2	西表及与那国記聞 (田代安定君実話)	田代安定	東京人類学会雑誌	24	275	186-187
1282	1909	2	地方異聞○琉球の新年	東恩納寛惇	風俗画報		393	20-21
1283	1909	3	沖縄いろは歌正誤及解釈追加	内田すゑ子	東京人類学会雑誌	24	276	233-233
1284	1909	3	地方異聞○南島の風俗		風俗画報		394	23-25
1285	1909	10	明治四十二年八月二九日の沖縄地震	大森房吉	地学雑誌	21	250	721-722
1286	1909	10	琉球の地名人名の研究(1)	東恩納寛惇	歴史地理	14	4	46-50
1287	1910	3	雛人形の色々其三 (西沢仙湖氏所蔵) 琉球雛		風俗画報		406	9
1288	1910	7	琉球の文芸 琉球節と三弦	島地如文	趣味	5	7	47-54
1289	1911	2	琉球歌合評	高野班山/本居長世/幸堂得知/永井素岳/三宅延齡/竹内平吉	音楽	2	2	28-32

1290	1911	2	琉球歌に就て	東儀鉄笛	音楽	2	2	27-28
1291	1911	2	琉球の歌謡及び音楽	東恩納寛惇	音楽	2	2	15-21
1292	1911	2	琉球歌合評に就いて	東恩納寛惇	音楽	2	2	15-21
1293	1911	7	沖縄産闘魚	飯田謙二	動物学雑誌	23	273	68
1294	1911	8	伊波普猷著 琉球人種論	柴田	人類学雑誌	27	5	309-311
1295	1911	9	琉球糸満ノ個人主義的家族	河上肇	京都法学会雑誌	6	9	112-142
1296	1912	6	八重山童謡集の出版	柴田	人類学雑誌	28	6	360-361
1297	1912	11	琉歌に就きて	金沢庄三郎	わか竹	5	9	7-9

IV 被引用文献目録

被引用文献ID	被引用文献名	被引用文献の著者等	引用する側の文献ID	引用する側の雑誌発行年	月
r1000	琉球植物論 [nature 1887/10]	伊藤篤太郎	1002	1888	1
r1001	一話一言	蜀山翁 [太田南畝]	1007	1889	4
r1002	タイトルなし	津江秋芳	1007	1889	4
r1003	水路誌135	肝付海軍大佐	1011	1889	12
r1004	タイトルなし	山本昌行	1019	1891	4
r1005	琉球叢談 [中央新聞]		1024	1892	4
r1006	球陽	[鄭秉哲 他]	1027	1892	11
r1007	会話	田代安定	1028	1892	12
r1008	中山世譜	[蔡温]	1038	1893	5
r1009	中山伝信録	[徐葆光]	1038	1893	5
r1010	吾妻鑑		1038	1893	5
r1011	源平盛衰記		1038	1893	5
r1012	西表ノ俚謡		1041	1893	7
r1013	タイトルなし	後藤千代吉	1042	1893	10
r1014	タイトルなし	山本昌行	1043	1893	11
r1015	面談	西国男	1047	1894	1
r1016	タイトルなし	宮良当宗	1047	1894	1
r1017	東京地学協会雑誌	田代安定	1048	1894	3
r1018	東京地学協会雑誌	田代安定	1048	1894	3
r1019	タイトルなし	益子忠信	1053	1894	7
r1020	気象報告 [1891]	那覇測候所	1054	1894	7
r1021	中山伝信録	徐葆光	1054	1894	7
r1022	球陽雜譚	黒岩恒	1058	1894	8
r1023	進化新論	石川博士	1061	1894	11
r1024	東京人類学雑誌会 [96号]	鳥居龍蔵	1063	1895	2
r1025	東京人類学会雑誌 [26号]	淡崖	1063	1895	2
r1026	標本	田代安定	1064	1895	5

r1027	Die Fauna der Liu kiu Insel Okinawa	Adolf Fritze	1064	1895	5
r1028	動物学雑誌 [74号]	中川	1064	1895	5
r1029	沖縄志	伊地知 [貞馨]	1068	1895	9
r1030	中山伝信録	[徐葆光]	1068	1895	9
r1031	中山世譜	[蔡温]	1068	1895	9
r1032	南聘紀考	[伊地知季安]	1068	1895	9
r1033	南島探験	笹森儀助	1070	1895	9
r1034	タイトルなし	三浦守治	1070	1895	9
r1035	動物学雑誌 [3号]	田代安定	1073	1895	11
r1036	東京人類学会雑誌 [114号]	足立文太郎	1075	1895	11
r1037	タイトルなし	大山定堯	1075	1895	11
r1038	標本	田代安定	1076	1895	11
r1039	動物学雑誌 [79号]	波江元吉	1076	1895	11
r1040	標本	奥田	1076	1895	11
r1041	天孫氏廟祭問題の答案	四親方十六親雲上	1078	1896	1
r1042	毛氏先祖由来記	勝連盛英	1078	1896	1
r1043	大島筆記 [巻1]	戸部良熙	1078	1896	1
r1044	タイトルなし [談話]	田島利三郎	1080	1896	2
r1045	山北巡遊雑記		1080	1896	2
r1046	球陽	[鄭秉哲 他]	1080	1896	2
r1047	中山王代略記		1080	1896	2
r1048	島人の古記 [球陽]		1086	1896	6
r1049	中山世譜	[蔡温]	1087	1896	6
r1050	球陽	[鄭秉哲 他]	1087	1896	6
r1051	文献通考	[馬端臨]	1087	1896	6
r1052	中山伝信録	[徐葆光]	1087	1896	6
r1053	日本 [書] 紀通證	[谷川士清]	1087	1896	6
r1054	沖縄誌	[伊地知貞馨]	1089	1896	6
r1055	琉球談	[森島中良]	1089	1896	6
r1056	タイトルなし [談話]	森長義	1089	1896	6
r1057	琉球聘使記	徂徠先生 [荻生徂徠]	1089	1896	6
r1058	世事百談	山崎美成	1089	1896	6
r1059	タイトルなし	那覇警察署	1089	1896	6
r1060	琉球真伝記		1089	1896	6
r1061	琉球往来国抄 [琉球往来図鈔]		1097	1896	9
r1062	南島志	[新井白石]	1097	1896	9
r1063	沖縄志	[伊地知貞馨]	1097	1896	9
r1064	通航一覽	[宮崎成身 他編]	1097	1896	9
r1065	中山伝信録	[徐葆光]	1097	1896	9
r1066	三国通覧国説 [三国通覧図説]	[林子平]	1100	1896	10

r1067	史学雑誌 [6巻9号]	幣原坦	1100	1896	10
r1068	中山王代略記		1101	1896	11
r1069	中山伝信録	[徐葆光]	1101	1896	11
r1070	大島筆記	[戸部良熙]	1101	1896	11
r1071	中山世譜	徐葆光	1107	1897	2
r1072	球陽	[鄭秉哲 他]	1107	1897	2
r1073	明史琉球伝		1112	1897	5
r1074	薩史の布達		1112	1897	5
r1075	琉球史料		1114	1897	6
r1076	琉球封藩事略	[坂田諸遠]	1114	1897	6
r1077	南聘紀考	[伊地知季安]	1114	1897	6
r1078	通航一覽	[宮崎成身 他編]	1116	1897	7
r1079	沖縄志	[伊地知貞馨]	1116	1897	7
r1080	冠船渡来に付締方申渡候覚		1117	1897	7
r1081	池宮城親方外十九名よりの書		1117	1897	7
r1082	沖縄諸島地質図	賀田氏	1119	1897	10
r1083	東亜独逸協会雑誌 [1881]	Doderlein	1119	1897	10
r1084	タイトルなし	仲吉氏	1119	1897	10
r1085	タイトルなし	黒岩恒	1119	1897	10
r1086	日本水路誌 [2巻付録]		1119	1897	10
r1087	タイトルなし	ズース氏	1119	1897	10
r1088	隋書		1120	1897	11
r1089	南島志	[新井白石]	1120	1897	11
r1090	沖縄志	[伊地知貞馨]	1120	1897	11
r1091	琉球国志略	[周煌]	1120	1897	11
r1092	指南広義	[程順則]	1120	1897	11
r1093	中山伝信録	[徐葆光]	1120	1897	11
r1094	閩書		1120	1897	11
r1095	地質学雑誌 [1巻12号 琉球弧島の地質構造]	小藤 [文次郎]	1123	1897	12
r1096	諸蕃志		1124	1897	12
r1097	宗史		1124	1897	12
r1098	元史		1124	1897	12
r1099	明外史		1124	1897	12
r1100	使琉球録	[陳侃]	1124	1897	12
r1101	琉球廃藩始末		1126	1898	1
r1102	タイトルなし	宜湾朝保	1126	1898	1
r1103	琉球談	[森島中良]	1126	1898	1
r1104	昆陽漫録	[青木昆陽]	1126	1898	1
r1105	琉球風俗 [風俗画報]		1126	1898	1
r1106	南島志	新井白石	1126	1898	1

r1107	沖繩志	伊地知貞馨	1126	1898	1
r1108	混効験集	[首里王府 編]	1126	1898	1
r1109	琉球封藩事略	[坂田諸遠]	1127	1898	1
r1110	南聘紀考	[伊地知季安]	1127	1898	1
r1111	沖繩県ノ代易法 [新聞記事]		1129	1898	3
r1112	法学協会雑誌 [1897 百姓地の説]	一木教授	1129	1898	3
r1113	中山伝信録	徐葆光	1130	1898	4
r1114	琉球廃藩始末		1131	1898	5
r1115	琉球満録	渡辺重綱	1131	1898	5
r1116	近世外交史		1131	1898	5
r1117	御当国検地新古御法集		1133	1898	7
r1118	農務帳		1133	1898	7
r1119	恩納間切御手入処分日記		1133	1898	7
r1120	各間切役々勤職帳		1133	1898	7
r1121	南原間切ノ耕作働方緒方帳		1133	1898	7
r1122	Die Fauna der Liu kiu Insel Okinawa	Adolf Fritze	1134	1898	7
r1123	動物学雑誌 [7 巻79号]	波枝元吉	1134	1898	7
r1124	Zoologische Jahrbuch [11巻3号]	Adolf Fritze	1134	1898	7
r1125	地質学雑誌 [1 巻12号]	小藤文次郎	1136	1898	8
r1126	通航一覽	[宮崎成身 他編]	1137	1898	9
r1127	沖繩志	[伊地知貞馨]	1137	1898	9
r1128	諭勸敬惜字紙		1138	1899	1
r1129	古老の云ひ伝へ [談話]		1139	1899	4
r1130	太陽 [17号 沖繩の風俗]	原世外	1140	1899	4
r1131	風俗画報 [臨時増刊沖繩図会]		1140	1899	4
r1132	地質学雑誌 [1 巻12号]	小藤 [文次郎]	1142	1899	7
r1133	the Folk-Lore of China	デンニス	1148	1900	3
r1134	平常日記	各島測候所	1151	1900	4
r1135	地質学雑誌 [1 巻12号]	小藤文次郎	1151	1900	4
r1136	中山伝信録	[徐葆光]	1154	1900	4
r1137	支那伝説集	デンニス	1157	1900	6
r1138	帝国文学 [6 巻3号]	高木敏夫	1160	1900	7
r1139	帝国文学 [6 巻6号 羽衣伝説数種]	上田敏	1160	1900	7
r1140	the Folk-Lore of China	デニス	1160	1900	7
r1141	中山世鑑	[向象賢]	1160	1900	7
r1142	虬陽		1160	1900	7
r1143	日本水路史 [2号]		1161	1900	8
r1144	英海軍水路誌支那海 [2号]		1161	1900	8
r1145	琉球国志略	[周煌]	1161	1900	8
r1146	タイトルなし	大城永保	1161	1900	8

r1147	タイトルなし	石沢兵吾	1161	1900	8
r1148	タイトルなし	林鶴松	1161	1900	8
r1149	日本水路史 [2号]		1164	1900	9
r1150	英海軍水路誌支那海 [2号]		1164	1900	9
r1151	遺老伝		1165	1900	10
r1152	琉球 [国] 旧記	[鄭秉哲]	1165	1900	10
r1153	人口総計表	沖縄県庁	1166	1900	10
r1154	タイトルなし	宜湾親方	1167	1900	11
r1155	東京人類学会雑誌 [102号]		1177	1901	6
r1156	琉球新報		1180	1901	8
r1157	地質図	賀田真一	1181	1901	9
r1158	八重山農業論	仲吉朝助	1181	1901	9
r1159	タイトルなし [談話]	安仁屋老人	1182	1901	11
r1160	遺老説伝		1182	1901	11
r1161	おもろ	[首里王府 編]	1182	1901	11
r1162	タイトルなし	加藤三吾	1184	1901	11
r1163	東京帝国大学紀要 [理科第16冊1号]		1186	1902	3
r1164	文芸倶楽部 [琉球国の小歌8巻1号]	中村柳塘	1187	1902	4
r1165	琉球国事略	[新井白石]	1188	1902	5
r1166	おもろ		1193	1902	12
r1167	随書		1193	1902	12
r1168	中山世鑑	向象賢	1193	1902	12
r1169	南島志	新井白石	1193	1902	12
r1170	東京人類学雑誌 [188号]	加藤三吾	1194	1903	1
r1171	東京人類学雑誌 [175号]	加藤三吾	1194	1903	1
r1172	中山世鑑	向象賢	1194	1903	1
r1173	中山世譜	蔡温	1194	1903	1
r1174	球陽	琉球評定書	1194	1903	1
r1175	椿説弓張月	滝沢馬琴	1194	1903	1
r1176	中山伝信録	徐葆光	1194	1903	1
r1177	沖縄志	伊地知 [貞馨]	1194	1903	1
r1178	内務省への電報	沖縄県知事	1195	1903	6
r1179	中央气象台への電報	那覇測候所	1195	1903	6
r1180	内務省への電報	内務省監察員	1195	1903	6
r1181	タイトルなし	鳥島駐在巡查	1195	1903	6
r1182	風俗画報		1202	1903	8
r1183	文書	安仁屋老人	1202	1903	8
r1184	動物学雑誌 [177号]		1206	1903	11
r1185	動物学雑誌 [177号]		1208	1903	12
r1186	琉球雑詠	伊地知貞香	1210	1904	1

r1187	人類学雑誌 [221号]	森山徳助	1213	1904	9
r1188	日本亜細亜協会報告 [23号]	チェンバレン	1213	1904	9
r1189	朝鮮琉球航海記	ベイジル・ホール	1213	1904	9
r1190	タイトルなし	宜湾 [朝保]	1213	1904	9
r1191	おもろ雙紙	[首里王府 編]	1216	1904	11
r1192	琉球集		1216	1904	11
r1193	書簡	内田すゑ	1217	1904	12
r1194	書簡	内田すゑ	1218	1904	12
r1195	中山世鑑	[向象賢]	1223	1905	1
r1196	中山世譜	[蔡温]	1223	1905	1
r1197	おもろ	[首里王府 編]	1223	1905	1
r1198	タイトルなし	チェムブレ	1223	1905	1
r1199	太陽	鳥居龍蔵	1223	1905	1
r1200	日本亜細亜協会報告 [23]	チェンバレン	1225	1905	2
r1201	ロンドン地学協会報告	チェンバレン	1225	1905	2
r1202	仕置書	向象賢	1225	1905	2
r1203	タイトルなし	宜湾 [朝保]	1225	1905	2
r1204	Essay in Aid of a Grammar and Dictionary of the Luchuan Language	チェムバレイ	1226	1905	2
r1205	仕置書	向象賢	1226	1905	2
r1206	the Luchu islands and their Inhabitants	Doderlein	1226	1905	2
r1207	太陽11巻1号	鳥居龍蔵	1229	1905	4
r1208	中山伝信録	[徐葆光]	1229	1905	4
r1209	タイトルなし	伊波普猷	1229	1905	4
r1210	内務省報告 [官報]	内務省	1232	1905	5
r1211	米国華盛頓府博物館報告	レランハートスタ 子ケル	1236	1905	6
r1212	琉球史料 [第40巻]		1239	1905	9
r1213	使琉球記	李鼎元	1240	1905	9
r1214	中山伝信録	徐葆光	1240	1905	9
r1215	琉球国中碑文記		1240	1905	9
r1216	おもろ	[首里王府 編]	1240	1905	9
r1217	南島志	新井白石	1240	1905	9
r1218	動物学雑誌 [203号]		1242	1906	3
r1219	動物学雑誌 [202号]		1242	1906	3
r1220	中山伝信録	[徐葆光]	1243	1906	7
r1221	球陽	[鄭秉哲 他]	1246	1906	8
r1222	タイトルなし	徳永氏	1249	1906	10
r1223	東京帝国大学紀要理科 [16冊1号]	吉原氏	1249	1906	10
r1224		小藤 [文次郎]	1250	1906	10
r1225		黒岩恒	1250	1906	10

r1226	ノース・チャイナ・デーリー・メール [1904年10月]	レプウオース教授	1250	1906	10
r1227	沖縄県勸業年報		1253	1906	11
r1228	タイトルなし	徳永氏	1253	1906	11
r1229	中山世鑑	[向象賢]	1258	1907	5
r1230	球陽	[鄭秉哲 他]	1259	1907	5
r1231	中山世譜	[蔡温]	1259	1907	5
r1232	南島紀事外篇	西村捨三	1259	1907	5
r1233	南島志	新井白石	1259	1907	5
r1234	沖縄語典	仲本政世	1260	1907	6
r1235	女官御双紙	琉球王府御近習方	1260	1907	6
r1236	琉球国由来記	[鄭秉哲]	1260	1907	6
r1237	混効験集		1260	1907	6
r1238	那覇由来記		1261	1907	6
r1239	おもろ御さうし	[首里王府 編]	1268	1907	12
r1240	萬朝報		1269	1907	12
r1241	琉球の研究	加藤三吾	1270	1908	1
r1242	南浦文集	文之玄昌	1270	1908	1
r1243	琉球の研究	加藤三吾	1272	1908	2
r1244	琉球神道記	袋中	1272	1908	2
r1245	おもろ	[首里王府 編]	1272	1908	2
r1246	随書		1273	1908	4
r1247	宮古島旧史	[明有文長良]	1273	1908	4
r1248	八重山列島見聞録	田代安定	1273	1908	4
r1249	[大] 明一統志		1273	1908	4
r1250	タイトルなし	岩崎卓爾	1274	1908	7
r1251	タイトルなし	岩崎卓爾	1275	1908	8
r1252	忘れられた島二つ	都下一二の新聞	1276	1908	8
r1253	タイトルなし	岩崎卓爾	1277	1908	9
r1254	タイトルなし	東恩納寛惇	1282	1909	2
r1255	鹿児島新聞	沖縄丸船長	1285	1909	10
r1256	中山世譜	[蔡温]	1286	1909	10
r1257	慶長検地帳		1286	1909	10
r1258	喜安日記	[喜安蕃元]	1286	1909	10
r1259	おもろ	[首里王府 編]	1286	1909	10
r1260	明史		1286	1909	10
r1261	大田筆記 [大島筆記]		1286	1909	10
r1262	オモロお草紙	[首里王府 編]	1288	1910	7
r1263	タイトルなし	昇曙夢	1288	1910	7
r1264	オモロ	[首里王府 編]	1291	1911	2
r1265	オモロ	[首里王府 編]	1292	1911	2

r1266	琉球と為朝	菊池幽芳	1295	1911	9
r1267	琉球人種論	伊波普猷	1295	1911	9
r1268	琉球史ノ趨勢	伊波普猷	1295	1911	9

注

- *1 和田敦彦「国文学研究」(一四五号, 二〇〇五・三)
- *2 成城大学民俗学研究室編『南島文献資料目録 I』(一九五九・七), 比嘉春潮(編集代表)『琉球文献目録』(一九六二・八, 琉球大学), 琉球大学附属図書館編『沖縄関係雑誌記事索引(人文・社会編)』(一九七四・一一)。
- *3 沖縄の歴史情報研究会(<http://www.okinawa.oiu.ac.jp/>)において, 「沖縄歴史文献データベース」として公開(二〇〇四・九現在)。
- *4 仲程昌徳「明治期における沖縄文学研究の動向」(「琉球大学法文学部紀要国文学論集」一九八七・三)
- *5 日本近代文学学会編「太陽」(CD-ROM版, 一九九九・一二, 八木書店)